令和７年度　道徳教育　全体計画

学校教育目標
創造　気力　友愛　を校訓に、自己の進むべき道を希求する人材の育成を目指し、次の三目標を定める ○勉学に励み知性を啓発する ○心身を錬磨し自主独立の気風を培う ○情操豊かな人間性を陶冶する
重点目標
(1)積極的に学校情報を地域・保護者・中学校へ発信する。 (2)基本的生活習慣および規範意識を生徒が身につけられるようにする。 (3)家庭・地域・関係機関と組織的・継続的に連携し、良好な人間関係づくりと心の触れ合いを重視した教育の充実を図る。 (4)生徒にとって居場所・学びがいのある学校づくりを進める。

道徳教育の重点目標
1　明科高生としての自覚を持ち、学校における諸活動を通して、自律的・主体的な行動力を身に付ける。 2　他者と協働する活動を通して、集団の一員として、よりよい社会の創造に貢献できる資質・能力を養う。 3　自他の生命を尊重する態度を涵養し、一人一人の在り方生き方を尊重する高い道徳性を育成する。 4　すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境をつくり、特にいじめは絶対に許さないという心を育てる。

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等
１年	学校内外での諸活動を通して、自律的な行動に努め、人間としてよりよく生きていくための基本になる態度を養い、資質・能力を高める。	基礎的・汎用的能力の育成からキャリア意識を高める活動に取り組む。 ○キャリア 　ガイダンス ○ソーシャル・ 　スキル・ 　トレーニング	仲間とともに協力し合う活動の中で、他者と良好な人間関係を構築するとともに、自ら進んで行動する態度を身につける。 ○SNSの正しい利 　用法について ○人権学習（いじめのない学校生活のために）	より自律的な行動に努め、集団の活動がよりよいものとなるよう努力する態度を養う。 ○部活動における望ましい人間関係の在り方について ○流河祭
２年	主体的に行動する態度を養い、人間としての在り方や生き方についての自覚を高めることで、よりよい社会の創造に係る一員として、他者と協働する態度と行動力を身につける。	将来を展望し、自ら進路を切り拓くために、より具体的な進路目標を立て、実現に向けた学びに取り組む。 ○進路探究 ○各種職業体験活動 ○進路別科目選択	校内における諸活動の中心である自覚を持ち、他者の存在を尊重し、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。 ○平和学習（修学旅行事前学習） ○人権学習（多文化共生社会の実現に向けて）	校内組織における中心的な存在として主体的に行動し、目標の実現に向けて他者と協働する自主的かつ実践的な態度を身につける。 ○部活動内で行われる諸活動 ○流河祭 ○生徒会の運営
３年	社会の諸課題に対して主体的に解決していこうとする資質・能力を育成し、全ての人が尊重される社会の実現に係る道徳的実践意欲と態度を涵養する。	よりよい社会を構成する個としての自覚を持ち、互いを尊重し合い、多様な進路希望実現のために学び合う態度を養う。 ○進路探究	社会の構成者としての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○高校卒業後の在り方について ○人権学習（社会生活の中の権利と責任）	本校生としてのみならず、社会を構成する個としての自覚に基づき、すべての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○生徒会の運営 ○流河祭の運営 ○ボランティア活動

各教科	
国語	言葉による表現について考えさせ、他者との関わり合いの中で互いの思いを伝え合う力を高め、思考力や想像力を養い、道徳的心情や判断力を育む。
地理歴史	社会との関わりを意識して課題を探究することによって、社会の在り方や人間としての生き方について選択や判断する力を育む。
公民	持続可能な社会づくりの観点から地球規模の諸問題や地域課題を解決しようとする態度を育む。
数学	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、知的好奇心や豊かな感性、粘り強く考える態度を含め、創造性の基礎を養う。
理科	自然の事物・現象を探究する活動を通して、道徳的判断力や真理を大切にしようとする態度を育成する。
保健体育	体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にする態度を養う。
芸術	芸術における見方・考え方を働かせ、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。
外国語	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
家庭	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、家庭や地域社会の一員としての自覚をもって自分の生き方を考える態度を育成する。
情報	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度を身に付ける。
商業	モノの動き、お金の動き、人の動きなどを総称して商業（ビジネス）の視点から私たちの生活を考えていく。また、社会に出る（社会人になる）準備をしていく。
総合的な探究の時間	探究の見方・考え方を働かせ、主体的・協働的な取組をとおして、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現する態度を養う。
明科タイム	家庭や地域社会の一員として、基礎的な教養を身に着け、豊かな自分の生き方を考える態度を育成する。

家庭・地域との連携	・校内の諸活動について、地域に開かれた学校として、地域社会との連携を深めながら生徒が主体的に社会に貢献しようとする態度を育成する。 ・家庭と連携し、日常生活の中で、生徒が自己を尊重するとともに他者を尊重する心を育て、よりよい社会の構成者としての自覚を高める。